



南十字星

2025年度 第1号

令和7年4月30日

クイーンズランド補習授業校ゴールドコースト校

校長 栗原 和彦

E-mail:jschoolgc@jsgc.org.au

2025年度のスタート！！

2025年4月12日(土)、クイーンズランド補習授業校ゴールドコースト校の2025年度がスタートしました！4月26日(土)には、入学式を行い、新入生78名(幼稚部24名、小学部33名、中学部21名)を迎える、本格的に新年度の教育活動を開始しました。子供たちの元気な声が響き、明るい笑顔が広がると、補習校が活気を取り戻したように感じます。子供たち一人一人が自身の夢や理想を追いかけながら、生き生きと補習校での生活が送れるよう、全職員で支援を続けて参ります。

本校の教育活動に対しまして、保護者の皆様方のご理解とご協力を、今年度どうぞよろしくお願ひいたします。

入学式の様子から

在ブリスベン総領事館総領事 石川勝利様、ゴールドコースト日本商工会議所会頭 砂川盛作様、ゴールドコースト日本クラブ副会長 ブリース洋子様のご臨席を賜り、厳粛な中にも和やかな雰囲気で入学式を行うことができました。担任から呼名され、恥ずかしそうにしながら返事をする幼稚部や小学部1年生の子供たちの姿や、落ち着いた態度で力強く返事をする中学部1年生の姿が大変印象的でした。児童・生徒、合わせて258名の子供たちと共に、ゴールドコースト校の2025年度が確かな一步を踏み出しました！



新入生代表誓いの言葉(小学部1年)



新入生代表誓いの言葉(中学部1年)



生徒代表歓迎の言葉(中学部3年)



新入生退場 (幼稚部)



新入生退場 (小学部1年)



新入生退場 (中学部1年)

今年度の職員の紹介！※よろしくお願ひいたします。

校長 栗原 和彦（文部科学省派遣） 教頭 富田 温子 教務主任 ローリンソン 真紀子

幼稚部 勝村 晶子／(助手)北野 記子 小1-1 山本 千恵／(助手)長部 優翔

小1-2 北山 桃子／(助手)ヴォーブディン 喜代美 小2-1 橋本 隼 小2-2 稲葉 麻衣

小3-1 五味渕 静香 小3-2 タムタ 涼子

小4-1 伊藤 由衣 小4-2 キース 真紀

小5 富田 温子 小6 ヒバード 一恵 中1 川口 直樹

中2 板橋 明美 中3 ローリンソン 真紀子



今入学式「誓いの言葉」「歓迎の歓迎の言葉」

<幼稚部・小学部 1年生代表> 【ちかいのことば】

たかあき:せーの

二人で:ちかいのことば

たかあき:ぼくたち、いちねんせいと ようちぶは、

れいら:ほしゅうこうを とても たのしみにしていました。

たかあき:ぼくは、いちねんせいで、かんじをがんばります。

れいら:わたしは、おともだちをたくさんつくりたいです。

たかあき:れいわ7ねん 4がつ26にち

れいら:しょうがくぶ いちねん にしの れいら すけやま たかあき



<新入生代表> 【誓いの言葉】

夏の暑さも和らぎ、厳しかった日差しもどこへやら、秋風が心地よい季節になりました。このような秋晴れの中(雨天の場合は佳き日に)、入学式を迎えたことをとても嬉しく思います。

先生方、保護者の皆様方、本日はこうして素晴らしい入学式を開催して下さり、ありがとうございます。新入生を代表して、心よりお礼申し上げます。

幼稚部の皆さん、ご入学おめでとうございます。今日は緊張していますか。僕が幼稚部に入った時は、すごくドキドキして、思わず泣いてしまった事を覚えています。もしかしたら、そんなお友達もいるかもしれません。でも大丈夫です。これから、先生やお友達と日本語の歌を歌ったり、一緒に遊んだり、また運動会やお祭りがあったりと、楽しいことがいっぱい待っています。

小学一年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。これから、日本語で国語や算数の勉強が始まりますね。僕はカタカナを覚えるのが大変でした。でも頑張っていれば、必ずできるようになるので一緒に頑張りましょう。他にも、運動会や補習校祭り、学習発表会など、たくさんの学校行事を通じて、日本の文化を学ぶこともできます。お友達もいっぱいできると思います。毎週土曜日、さまざまな経験をして、楽しい思い出を作りましょう。

そして、僕は今日から中学一年生になります。何だか信じられない気持ちでいっぱいです。まだ実感がありません。

正直なことを言うと、僕は中学部に入学したいような、したくないような複雑な気持ちがありました。なぜなら、宿題がたくさん出て補習校がいやになったことが何度もあったし、漢字テストや算数のテストが疎ましく感じられたことも何度もあったからです。だから中学部に入学するのをすごく迷いました。それでも、同じクラスの皆や仲間たちが、これからも補習校に通って頑張っていくのなら、やっぱり僕も一緒に頑張っていきたいという気持ちが勝って、中学部に入学することを決め、今日ここに立っています。

僕は、今年からずっとやりたかったサッカーのクラブチームに入りました。そして現地校ではハイスクールに入学しました。補習校も中学部に入学し、いろいろな新しいことに挑戦する一年になりそうです。補習校の中学部では、特に数学とラッキーJでの活動を頑張りたいと思っています。新しいことに挑戦

する時は、時々怖くなったり、つらくなったり、くじけそうになって涙を流してしまう事があるかもしれません。だけど仲間と一緒になら、僕はそれを乗り越えて、前を向いて頑張っていきたいと思っています。また重ねて、補習校に通わせてくれるお父さんやお母さんへの感謝の気持ちを忘れず、素晴らしい中学部の三年間となるように、みんなで卒業できるように、精進したいと思います。

最後に、校長先生をはじめ先生方、運営委員会の皆さん、そして保護者の皆さん、私たちがここオーストラリアで素晴らしい日本の文化と教育を学べる環境を作ってください、ありがとうございます。色々なことに挑戦して、充実した補習校生活にしたいと思いますので、どうか温かいご指導をよろしくお願ひ致します。

令和7年4月26日 新入生代表 中学部1年 佐久間 直輝

<在校生代表> 【歓迎の言葉】

新入生の皆さん、クイーンズランド補習授業校ゴールドコースト校へのご入学おめでとうございます。幼稚部の皆さん、新しいお友だちや先生との毎日は、きっとワクワクがいっぱいです。お絵かきや歌、遊びの時間には、日本語での楽しい発見がたくさん待っています。困ったときには、先生や上級生がいつも優しく助けてくれますので、安心してくださいね。一緒に笑顔あふれる毎日を過ごしていきましょう。小学部一年生の皆さん、新しい教室、新しい先生、そして新しい友だちとの出会いに、ドキドキしているかもしれません。でも、その気持ちは新しい始まりの証です。これからは、新しい教科書を手に、いろいろなことを学び、たくさんの「できた！」を積み重ねていく日々が待っています。うまくいかないこともあるかもしれませんが、挑戦する勇気を忘れずに。先生や家族、友だちが、いつもみんなのことを応援しています。一歩ずつ、楽しみながら前に進んでいきましょう。

中学部一年生の皆さん、いよいよ義務教育最後の三年間が始まります。これからの学びは、少し難しくなるかもしれません、自分の考えを深めたり、仲間と意見を交わしたりする中で、今までにない発見や成長がきっとあるはずです。補習校では、授業だけでなく、運動会や補習校祭りなどの行事を通じて、自分の役割を見つけ、仲間と協力しながら新しい挑戦をしていくことになります。時にぶつかることもあるかもしれませんが、そうした経験が絆を深め、心を育ててくれます。互いを尊重し合い、実りある学校生活を築いてください。

補習校での時間は、皆さん一人ひとりが成長し、大切な仲間と出会うかけがえのない時間です。皆さんのこれからの歩みが、希望と喜びにあふれたものとなることを心から願っています。

令和7年4月26日 在校生代表 中学部3年 堀莉愛

今後の主な行事予定

- ・5月10日(土)こどもの日集会
 - ・5月17日(土)社会科学習日
 - ・5月24日(土)授業参観/保護者会総会
 - ・6月 7日(土)理科学習日 避難訓練
 - ・6月14日(土)教育相談開始(～10月25日)
 - ・6月21日(土)第1学期終業式
- ※海外子女文芸作品コンクール原稿締め切り
- ※お弁当持参 (14:30 下校)



2025年度 第46回海外子女教育財団 文芸作品コンクール



1 テーマ: 海外生活を題材にしたものであれば自由です。

2 応募部門: 作文、詩、短歌、俳句

- ・1人何部門でも応募可能ですが、どの部門にも必ず応募票をつけてください。
- ・日本に郵送する関係で、校内締め切り（最終）を6月21日（土）とします。締め切り厳守をお願いします。
- ・みなさんの声を世界に届けてみませんか。みなさんのチャレンジを待っています。

限界突破2025～勇気 元気 本気～



今年度のテーマを「限界突破2025～勇気 元気 本気～」としました。限界突破というやや大げさな表現を使いましたが、「少し高めに設定した目標の達成に向けて、頑張ろう！」という意味です。「困難に立ち向かう勇気、やり遂げるための元気、やるなら本気で」をポイントに、全校朝会の場を中心に、子供たちの持っている力を引き出していくよう、色々な場面でくり返し子供たちに伝えていきたいと考えております。早速、先日の入学式でも子供たちに伝えました。2025年度が子供たち一人一人にとって充実したものとなるよう、全職員で支援をして参ります。保護者の皆様方のお力添えを、今年度もどうぞ宜しくお願ひ致します。

補習校でのルールの再確認

1 学習にふさわしい服装をしましょう。

- ・日焼け予防の面からも、肌の露出を控えた（肩、おなか、背中の出ない）服装
- ・現地校のスクールシューズや運動靴
- ・帽子（No Hat No Play）

2 携帯電話は補習校では必要としないため、登校後、校舎に入る前に電源を切って鞄に入れましょう。

3 補習校では、日本語で話しましょう。

- ・週に1度の補習校です。休み時間の友だちとの会話も日本語で行いましょう。日本語を使う機会を大切にしましょう！

4 学習に関係のないものは持てこないようにしましょう。

- ・学習に集中できる環境を整えましょう。盗難や紛失などの心配もあります。

